

2025年10月6日

株式会社オープンハウスグループ

〒100-7020 東京都千代田区丸の内2-7-2

JPタワー20階（総合受付）・21階

<https://openhouse-group.co.jp/>

群馬県みなかみ町「廃墟再生プロジェクト」 SDレビュー2025に入選

株式会社オープンハウスグループは、群馬県みなかみ町（以下「みなかみ町」）にて取り組んでいる廃墟となった旅館施設を減築し再生する「廃墟再生プロジェクト」（以下「本プロジェクト」）が、SDレビュー2025（鹿島出版会主催）に入選したことをお知らせいたします。

1. 経緯

当社は、2021年、みなかみ町・株式会社群馬銀行・東京大学大学院工学系研究所と産官学金包括連携協定を締結し、水上温泉街全体の活性化を目指す取り組みを進めてまいりました。本プロジェクトでは、1948年に創業し2019年に閉業した旧旅館施設の活用について議論を重ね、施設の「減築&再生」の目指すべき方向性を定めてまいりました。その過程で設計協力いただいている株式会社再生建築研究所（東京都渋谷区、代表取締役 神本豊秋）による本プロジェクトの取り組みがSDレビューに入選いたしました。

SDレビュー2025（参考URL <https://kajima-publishing.co.jp/sdreview/>）

入選作品名 廃墟の上棟



展示の様子



本プロジェクト全景模型（再生建築研究所作成）



模型（再生建築研究所作成）



考古学的手法や自然現象、鉄骨やRC等の建築要素の一覧表（再生建築研究所作成）

地域共創

【入選者情報】

株式会社再生建築研究所

「再生建築を文化に」をミッションにかかげ、既存の建物の改修にとどまらず、建築デザイン・コンサルティング・研究などを手掛け、建築の領域を超えた「再生」に取り組んでいます。建物だけでなく、それに根付く文化や記憶も引き継ぐことを目指しています。

代表取締役 | 神本 豊秋

所在地 | 東京都渋谷区神宮前4-9-13ミナガワビレッジ |

設立 | 2015年12月

事業内容 | 建築物の調査（構造や環境解析等）・企画・設計監理・管理に及ぶ再活用コンサルティング全般、再生に関する研究

URL | <https://www.saiseikenchiku.co.jp/>

2. SDレビューについて

SDレビューは、建築家・槇文彦氏が発案し、1982年より鹿島出版会が主催する建築・環境・インテリアのドローイングと模型の入選展です。設計者が実際に「建てる」という厳しい現実の中でコンセプトを導き出す思考過程を示すことを目的としています。若手建築家の登竜門としても知られており、入選作品は展覧会で発表され、一般公開されます。

3. 地域共創への取り組みについて

当社は、今後も地域の資源や特長を生かし新たな価値を共に創造する「地域共創」に挑戦してまいります。

群馬県みなかみ町「廃墟再生プロジェクト」について

1. 取組概要

当社は2021年、群馬県みなかみ町、株式会社群馬銀行、東京大学大学院工学系研究科と産官学金包括連携協定を締結しました。この協定は、かつて「関東の奥座敷」として栄えた水上温泉街の再生を目指し、廃墟化した建物の活用など、地域が抱える課題の解決に取り組むものです。旅館「一葉亭」の跡地では、廃墟を撤去し建物を新築する従来の「スクラップ&ビルド」ではなく、既存の建物を活かして適切に再生させる「減築&再生」という新しいアプローチによる企画を進めてきました。既存建物の解体を部分的に行うことで、廃棄物の削減や、建設時のエネルギーやCO2排出を抑え、環境負荷の軽減を図ることを目指しています。

自然とまちの間に擁壁のように築かれた建築については、最大7層あった棟を場所に応じて1〜5層まで減築することで、70年ぶりに山の風景や川音、SLの汽笛をまちに取り戻すことにつながりました。そして、訪れる人々、風景との関係性、光や風の取り込み方、まちの在り方などを考察しながら、広場、大階段、ホテルなどを計画し、自然と調和した新しいまちづくりを追求しています。



地域共創

2. 物件概要

所在地 群馬県利根郡みなかみ町

交通 JR上越線「水上」駅

なお、構造・規模・建物面積等は、プロジェクトの設計段階のため、現時点では未確定です。

3. 今後のスケジュール

プロジェクトの設計段階のため、現時点では未確定です。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社オープンハウスグループ サステナビリティ推進部
MAIL：ml-sustainability@openhouse-group.com

以上